

愛媛大学大学院農学研究科附属 柑橘産業イノベーションセンター

柑橘シンポジウム2026

～柑橘生産における病害虫の脅威～
低環境負荷な病害虫防除をめざして～

開会挨拶

小林 括平（柑橘産業イノベーションセンター長）

講演

座長：小林 括平

（柑橘産業イノベーションセンター長、柑橘生産部門）

基調報告

「愛媛県におけるチュウゴクアミガサハゴロモの発生について」

（愛媛県病害虫防除所：萬 周平）

1. カンキツ黒点病菌の発見から100年後の新展開
（柑橘生産部門：八丈野 孝）
2. 柑橘病原菌に抗菌活性を示す細菌のスクリーニング
ならびに抗菌物質の探索
（柑橘生産部門：西脇 寿）
3. 果樹におけるバイオスティミュラントの効果とその
利用方法
（柑橘生産部門：羽生 剛）

閉会挨拶

松岡 淳（柑橘産業イノベーションセンター副センター長）

日時等

9月16日  13:30～15:30

農学部大講義室
（定員 300名，事前登録制）

参加費：無料

概要

愛媛大学農学研究科では、愛媛県内の柑橘産業復興支援と発展を支援するため、平成30年に「愛媛大学大学院農学研究科附属柑橘産業イノベーションセンター」を設置し、県や市町等と連携し活動を行ってきました。

本シンポジウムでは、主要な減収要因である病害虫に関して、愛媛県内の柑橘・果樹生産における最近の動向を共有するとともに、当センターにおける低環境負荷な病害虫防除に向けた研究について紹介し、柑橘の持続的生産について議論します。

参加お申込方法

事前登録制としています。参加を希望する方は、右記QRコードからお申込みください。
または、申込フォーム <https://forms.cloud.microsoft/r/CZT71izQWD>
柑橘産業イノベーションセンターホームページ <https://www.agr.ehime-u.ac.jp/ciic/>
からもお申し込み可能です。
（登録締切：2026年9月14日（月） 12:00 ，定員：300名）

